平成27年度　入札参加資格審査申請の受付について

甲賀市が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント等、物品役務等の入札参加資格審査申請の受付を下記のとおり行います。申請書書式、添付書類等の詳細は、提出要項（市ホームページに掲載、または**契約検査課および旧支所である土山地域市民センター、甲賀大原地域市民センター、甲南第一地域市民センター、信楽地域市民センター**で配布中）をご覧ください。

※市内業者および準市内業者（市内にある本店、支店または営業所）の受付は次のとおりです。

	建設工事	測量・建設コンサルタント等	物品役務等
受付期間（郵送不可）	平成27年1月26日(月)～平成27年1月28日(水)	平成27年1月22日(木)～平成27年1月23日(金)	平成27年1月14日(水)～平成27年1月15日(木)
受付場所	水口庁舎3階　第2・3会議室		水口庁舎1階　契約検査課
受付時間	午前9時～午前11時30分　午後1時30分～午後4時		
有効期間	1年間		1年間(中間年)

※市外業者の受付については提出要項をご覧ください。

問い合わせ　契約検査課　☎65-0678／FAX63-4627

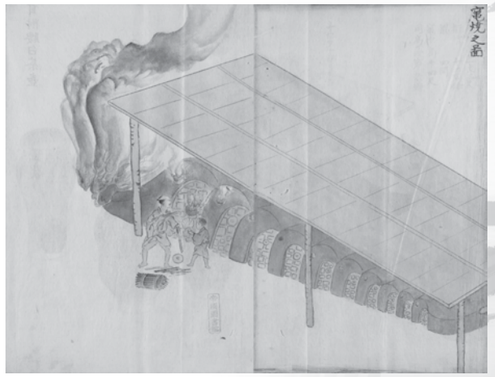
甲賀の文化財

無形文化財信楽焼

中世六古窯の一つである信楽焼は鎌倉時代の終わり頃に開窯したといわれています。古信楽は壺・甕・擂鉢の三種で、京都をはじめとする当時の消費地で使用されました。

室町時代から桃山時代にはその素朴な趣から茶陶として見出され、村田珠光、武野紹鷗、千利休らの茶人に愛されました。そして、江戸幕府将軍家の御茶壺道中に用いる腰白茶壺を調進したことが誉れとなり、江戸時代の半ばには小杉茶碗をはじめとする小物生産を開始し、庶民の日用の器として浸透しました。近代以降には糸取鍋や火鉢が主産品となります。これらは石膏型と大物陶器焼成の技術を活かして製造されました。

歴史上または芸術上価値の高い無形の文化的所産を無形文化財といい、滋賀県と甲賀市では信楽焼を無形文化財として指定し、その「わざ」を高度に体得された方を保持者として認定しています。甲賀市指定無形文化財は古信楽の作風にとどまらず、現代陶芸の作家まで広く対象としています。信楽焼は伝統の技を守り伝えながらも、常に新しいものを創り続けているのです。



▶「陶器集説」（陶）（国立国会図書館蔵）より「竈焼之図」

甲賀市市制施行10周年記念
滋賀県・甲賀市指定無形文化財信楽焼展
会場：あいこうか市民ホール　展示室
期間：開催中～12月14日(日)（月曜休館）
※入館無料

問い合わせ　歴史文化財課　☎86-8026／FAX 86-8216

東西南北　地域市民センター

秋　憩いのひととき

●甲南第二地域市民センター

▲夜空に咲いた光の華

杉谷公民館で10月26日、杉谷文化健康フェスティバルが開催されました。

晴天の下でのステージ発表や公民館内での作品展示、災害非常食の試食などが行われ、子どもから大人までたくさんの方が参加されました。

今年の夏、台風11号の影響により延期となってしまっていた打ち上げ花火も実施され、この時期にはあまり見られない夜空の光の華に、「わぁ～キレイ」との歓声があちらこちらから聞こえていました。

今を共に生きる　コンサート

●岩上地域市民センター

岩上自治振興会主催のいきいきふれあいコンサートが11月9日に岩上体育館で開催され、約200人が参加されました。

このコンサートは、人権研修の一環として実施され、不登校や引きこもりの経験をしたジェリービーンズさんと、手話を取り入れて歌われるヨッコさんが出演。地域の太鼓グループや手話グループと一緒に演奏もされました。

近くの高齢者施設の方や中高生も見学に来られ、演奏を聴いたり、ゆるキャラ達と一緒に体操などを楽しんでおられました。

▲ゆるきゃらも参加したコンサート

「命」の大切さを伝えます

●土山地域市民センター

▶講演会のチラシ

土山学区自治振興会の教育・文化・人権部が、戦場カメラマンとして世界で活躍する渡部陽一さんを招き、「戦争から見えてくる命の大切さ」をテーマにした講演会を企画されました。

住民の文化や人権に対する意識の向上につなげようと同会が検討を重ねてきたもので、12月13日にあいの土山文化ホールで開催されます。

学区外の方も入場いただけますので、興味を持たれた方はぜひお越しください。

詳しくは同会事務所までお問い合わせください。

☎0050-5833-0395（月・木曜の9時～16時）

400個の間伐材アート作品がお目見え

●多羅尾地域市民センター

このほど杉の間伐材を利用したアート作品が、多羅尾公民館前にお目見えしました。

この作品は、多羅尾小学校の児童や都市農村交流事業で来られた神戸の中学生の生徒が、間伐材を斜めに切った部分に笑顔などを描いたものです。個性的で色彩豊かな400個の作品が集まると壮観です。

お近くにお寄りの際は、ぜひご覧ください。車等で通る際は、脇見運転にご注意ください。

▶400個の間伐材アート作品